



令和5年度 子育て支援だより

じゃんけんポン



土幌町認定こども園
幼児教育課 子育て支援係
土幌町字土幌西1線172
TEL 5-2364

今年度も残り1ヶ月となりました。まだ寝返りができなかった赤ちゃんが歩くことができる様になったり、元気いっぱいのお兄さんお姉さんが遊びに来てくれたり、私達職員も楽しい時間を過ごすことができました。今後も、沢山のお友達が遊びに来てくれる日を楽しみにしていますので、よろしくお願いいたします。

3月 子育てカレンダー

★土幌町認定こども園内 子育て支援室★

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|--------------------------------------|----|----------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| | | | | 1 |
| 4 ちびっこ広場 9:30~11:30 | 5 | 6 のびのびの日 9:30~11:30 | 7 キッズ・クラブ 10:00~11:30 | 8 わんぱくの日 9:30~11:30 |
| 11 ちびっこ広場 9:30~11:30 | 12 | 13 のびのびの日 9:30~11:30 | 14 | 15 おひさまの日 9:30~11:30 |
| 18 ちびっこ広場 9:30~11:30 制作:いちご | 19 | 20 春分の日 | 21 | 22 |
| 25 お休み (卒園式) | 26 | 27 お休み | 28 | 29 |

🐻 今月のせいさく 🐣

3月18日(月)
ちびっこ広場では
「いちご」の制作をします

👧 あそびにきてね 🐱

- ★ちびっこ広場★月曜日
・自由遊びの後、絵本や紙芝居や読み聞かせ、月末には制作をします。
- ★のびのびの日★水曜日
(中土幌センターと合同)
・自由遊びの後、手遊びをして遊びます。
- ★わんぱくの日★第2金曜
(中土幌センターと合同)
・こども園の広いお遊戯室で遊びます。
- ★おひさまの日★第3金曜
・自由遊びの後、親子ふれあい遊びなどを行います。

※子育て事業は、町のHPのイベントカレンダーにも記載しています

◆◆ おねがい ◆◆

- ・体調不良、風邪症状(発熱・鼻水・咳・下痢等)が見られるお子さん、保護者の方のご利用は控えてください。
- ・水分補給が必要な方は、飲み物をご持参してください。
- ・お子さんが口に入れた玩具は、消毒しますので、消毒力ゴに入れてください。

3月3日は、「耳の日」です

気付かぬうちに聞こえが悪く、お子さんの行動に影響が出る場合があります。
時々、耳のチェックをしてみましょう。



子育て相談について

電話や来園による子育ての不安や悩みの相談を行っています。1人で悩まずにお気軽にご相談ください。

受付時間 月～金曜日午前9時～午後5時まで
相談専用電話 5-2502

土幌町のHP・母子モには、カラー版が掲載されています。



～ 着脱の習慣について ～



服を脱いだり、着たりする行為は、とても複雑な動きの連続です。早くできるようにと教え込んでも、それで身につくものではありません。成長とともに、徐々に着脱にも興味を示していく乳幼児期の子ども達の「着脱の目安」などご紹介します。（※個人差があります）

0 歳児

- 愛着関係が大切 -

排せつ回数も多く、汗もよくかく時期でこまめな着替えが必要です。衣服を取り替える時は、語りかけながら、少しずつ、ゆっくと安心感の中で心地よく着替えをしていきましょう。

スキンシップや語りかけなどを心がけることで、子どもとの愛着関係が深まっていきます。



関係が深まっていきます。

1 歳児

- 自分でやりたい 気持ちが旺盛 -

衣服を「脱ぐ」ことはできても、「着る」ことは、まだ難しい時期。「やりたいけれど、できない」という思いに葛藤し、時間がかかります。「自分で着替えたい」という気持ちを受け止め、見守り、ゆったりと構えながら、援助していきましょう。



2 歳児



- 意欲的に一人で 着替えようとする -

手指の動きや握力が発達し、自分で着脱ができるようになってきます。「一人で着替えられる」満足感を味わい、また、褒められることで、より意欲的に取り組むようになってきます。

ある程度は、子どもに任せ、達成感を感じられるような、さりげないサポートをしていきましょう。



《 脱ぎ方 》



両腕を抜く



袖を肩まで
持ち上げる



上へ持ち上げ
頭を抜く

《 着方 》



袖を持って
頭からかぶる



頭が出たら片手ず
つ入れる



袖を持って
下へ伸ばす



《 着脱の意欲を引き出すために… 》

活発に動けるようになってきたら、早めに「**上下が分かれた服**」に切替えましょう。「おてて（あんだよ）入れようね」など大人と一緒に繰り返し手足を動かすことで、感覚をつかんでいきます。



そうすることで自分も手足を動かしてみたくなり、着脱の意欲が引き出されていきます。

《 不快に気づき正しい着方へ 》

1 歳過ぎから、間違えて着てしまった時の「不快」に少しずつ気づけるようにしていきましょう。「**前後反対に着る（ズボンをはく）と気持ち悪い**」という感覚に気づかせ、お子さんと一緒に直していくようにしましょう。

